## 基準２－５　組織的に、教員の質及び教育研究活動を支援又は補助する者の質を確保し、さらにその維持、向上を図っていること

分析項目２－５－３　評価の結果、把握された事項に対して評価の目的に則した取組を行っていること

【分析の手順】

・評価結果を、個々の教員の処遇や教育研究費の配分、改善への指導等に反映させる規定がある場合は、その規定を確認する。

・分析項目２－５－２において確認した評価結果ごとの反映実績を確認する。

・高い評価結果を、個々の教員の処遇や教育研究費の配分に反映させる規定がある場合は、その規定を確認する。

・低い評価結果を、改善への指導を実施する等の規定がある場合は、その規定を確認する。

・上記のほか、継続的な研究成果の創出のために必要な措置や処遇等（研究専念期間の設定、産休・育休等ライフイベントに対応した研究環境維持のための措置など）に関する規定がある場合は、その規定を確認する。

・評価結果に基づく取組（別紙様式２－５－３）

| 評価実施年度 | 評価対象者数 | 評価結果に基づく取組 | 備考 |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

※直近３年程度の取組を記載する。